

〔報告第5号別冊3〕

株式会社 西条産業情報支援センター

1. 令和6年度

	ページ
事業報告	1 ～ 3
決算報告	4 ～ 9

2. 令和7年度

事業計画	10 ～ 11
予算書	12 ～ 13

第 26 期 事業概要

ここに、第 26 期(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)の事業概要並びに決算状況につきまして、ご報告申し上げます。

令和 6 年度は、ウクライナ情勢や中東地域における緊張、米中対立の影響が続き、世界経済は依然として不安定な状況が続いています。日本国内においても、エネルギー価格や物価の上昇、深刻な人手不足、地方経済の疲弊といった課題が顕在化しており、特に中小企業や小規模事業者にとって厳しい経営環境となっています。一方で、デジタル化や脱炭素、地方創生に向けた政策的支援など、地域産業にとって新たな成長の機会も生まれています。

このような状況のもと、当センターでは地域の中小企業・起業家の持続的な発展を支援するため、各種事業に積極的に取り組みました。

地域中小企業等総合支援事業

地域企業に寄り添った課題解決支援を展開し、起業支援、補助金活用支援、マッチング支援など、多岐にわたるメニューを提供しました。経営支援に精通したコーディネーターが企業の声に耳を傾けながら、個別具体的な支援を行う体制を強化し、地域産業の競争力向上に寄与しました。

地域人材確保支援委託業務

人材確保・定着化に向けた施策として、就職関連イベントの開催、企業紹介コンテンツの制作、「西条人事部 水の会」の支援、市内企業見学の実施などを通じ、企業と求職者のマッチングの場を創出しました。今期は特に、若年層との接点拡大と、UI ターン促進に向けた取り組みに注力しました。

地域創生イノベーション創出研究支援事業

地域内外の大学・研究機関との連携によって、新技術・新サービスの創出を目指す共同研究を実施しました。農業・製造業・観光分野における ICT 活用やデータ分析手法の導入支援など、地域課題解決に資する研究成果が得られました。

自主事業

ソーシャルビジネス支援

社会的課題に取り組む個人・団体に対して、起業支援や資金調達の相談、専門家アドバイザーによる支援を実施しました。地域内の支援ネットワークを活用し、事業の立ち上げや継続的支援体制の構築にも取り組みました。

空き家対策(ランドバンク)事業

空き家を活用した地域再生を目的に、愛媛県宅地建物取引業協会西条地区連絡協議会と連携し、空き家の現地調査や利活用検討、情報発信を行いました。地域住民や若手起業家との連携を深め、地域資源の新たな可能性を掘り起こす活動を展開しました。そしてまた、不動産事業に関しましては、企業の事業拡大や誘致に関しても情報提供および情報収集をおこなっています。

指定管理(施設管理運営)事業

食の創造館運営事業

「食の創造館」では、地域の食資源の活用と食文化の継承・発展を目指し、加工体験、試作開発、食関連セミナー、食育講座などを実施しました。地場食材の優位性やストーリーを掘り下げ、ブランド価値向上に繋がる取り組みを進めました。

SAIJO BASE 運営事業

SAIJO BASE は、地域の多様な主体が交流し、新たなチャレンジに挑むためのプラットフォームとして運営されました。起業相談やワークショップ、学生との協働企画、地域課題解決をテーマにしたイベントを定期的開催し、市民・学生・企業・行政などの垣根を越えたつながりを生み出す場として、地域に定着しつつあります。施設内では起業準備を行う若者や、地域課題に取り組む団体の活動支援も積極的に行いました。

令和 6 年度の収支につきましては、

収入総額114, 079, 873円、支出総額114, 843, 008円、差引き763, 135円の税引前純損失となっており、**法人税、住民税及び事業税188, 494円**を差し引きますと、**当期純損失951, 629円**となっております。

なお、当期の繰越利益は**16, 173, 343円**となっております。

なお、令和 7 年度においては、「地域活力の源泉は産業にあり」の理念の下、地域中小企業の経営課題解決支援、デジタル人材の育成や企業とのマッチング支援、先進技術を活用した新事業創出支援などを柱とし、地域産業の DX 化と柔軟な産業構造の構築に向けた多角的な事業を展開する予定です。

当センターでは、地域産業支援機関として、これまで培ってきた支援ノウハウに加え、専門的知見を持つコーディネーターや外部アドバイザーの力を活かし、企業の多様な課題に対応する支援体制を整えてまいりました。世界情勢や国内経済が厳しさを増す中にあっても、地域の中小企業や起業家に寄り添い、変化に即応できる柔軟かつ創造的な支援を追求しております。

また、食の創造館においては、食材の優位性の発信や食に関する情報収集・発信、食のインキュベーション機能の提供、食関連産業従事者の育成および地域の食文化向上をコンセプトに、食関連産業の活性化を図ってまいります。加えて、SAIJO BASEにおいては、市民の交流と新たなチャレンジを応援する複合施設として、子どもから社会人・高齢者まで、個人・法人・市民団体を問わず、誰もが地域を知り、地域の人々とつながることのできる場を創出します。

今後も、えひめ産業振興財団、愛媛県よろず支援拠点、東予産業創造センターをはじめとする地域の支援機関と連携を密にしながら、地域経済の持続的発展と安定した雇用の場の確保に貢献してまいります。

関係各位におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

貸借対照表

株式会社西条産業情報支援センター

令和 7年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 103,237,208】	【流 動 負 債】	【 77,153,109】
現 金	587,021	短 期 借 入 金	56,000,000
預 金	45,822,390	未 払 金	17,294,471
商 品	90,548	未 払 法 人 税 等	183,500
貯 蔵 品	55,511	預 り 金	709,338
仮 払 金	15,110	未 払 消 費 税 等	2,965,800
未 収 入 金	56,998,628	負 債 合 計	77,153,109
立 替 金	9,000		
貸 倒 引 当 金	▲341,000		
【固 定 資 産】	【 1,089,244】	純 資 産 の 部	
(有 形 固 定 資 産)	(589,244)	【株 主 資 本】	【 27,173,343】
建 物 附 属 設 備	342,490	資 本 金	15,000,000
工 具 器 具 備 品	246,754	(利 益 剰 余 金)	(16,173,343)
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(500,000)	そ の 他 利 益 剰 余 金	16,173,343
出 資 金	500,000	繰 越 利 益 剰 余 金	16,173,343
		自 己 株 式	▲4,000,000
		純 資 産 合 計	27,173,343
資 産 合 計	104,326,452	負 債 ・ 純 資 産 合 計	104,326,452

損益計算書

株式会社西条産業情報支援センター

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
【売 上 高】		
委 託 管 理 収 入	104,903,877	
会 費 収 入	2,200,000	
そ の 他 収 入	2,461,286	109,565,163
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	168,145	
食 創 館 仕 入 高	543,566	
イ ベ ン ト 仕 入 高	34,949	
* * 合 計 * *	746,660	
期 末 棚 卸 高	▲90,548	656,112
売 上 総 利 益 金 額		108,909,051
【販売費及び一般管理費】		113,612,103
営 業 損 失 金 額		▲4,703,052
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	32,612	
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	177,000	
雑 収 入	4,305,098	4,514,710
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息		568,274
経 常 損 失 金 額		▲756,616
【特 別 損 失】		
固 定 資 産 除 却 損		6,519
税 引 前 当 期 純 損 失 金 額		▲763,135
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		188,494
当 期 純 損 失 金 額		▲951,629

販売費及び一般管理費

株式会社西条産業情報支援センター

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

単位：円

科 目	金 額
雑 給	38,808,875
賞 与	6,616,400
法 定 福 利 費	7,273,599
福 利 厚 生 費	461,817
外 注 費	30,885,471
旅 費 交 通 費	1,040,312
通 信 費	1,377,239
交 際 費	329,284
減 価 償 却 費	269,575
地 代 家 賃	257,157
保 険 料	384,247
修 繕 費	224,351
水 道 光 熱 費	8,382,880
燃 料 費	343,285
消 耗 品 費	1,152,303
租 税 公 課	135,040
事 務 用 品 費	1,375,542
広 告 宣 伝 費	1,596,573
支 払 手 数 料	702,608
諸 会 費	246,975
図 書 研 究 費	279,430
リ ー ス 料	2,338,332
消 費 税	5,379,700
会 議 費	41,650
管 理 諸 費	1,561,020
印 刷 製 本 費	130,779
レ ン タ ル 料	984,386
雑 費	1,033,273
合 計	113,612,103

株主資本等変動計算書

株式会社西条産業情報支援センター

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

単位：円

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	15, 000, 000	17, 124, 972	17, 124, 972	▲4, 000, 000	28, 124, 972	28, 124, 972
当期変動額						
当期純損失		▲951, 629	▲951, 629		▲951, 629	▲951, 629
当期変動額合計	-	▲951, 629	▲951, 629	-	▲951, 629	▲951, 629
当期末残高	15, 000, 000	16, 173, 343	16, 173, 343	▲4, 000, 000	27, 173, 343	27, 173, 343

個別注記表

株式会社西条産業情報支援センター

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品は最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しています。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しています。

引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース取引については、賃貸借取引に係る方法により、支払リース料を費用処理しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額	3,563,549円
----------------	------------

当期純利益の金額

当期純損失金額	▲951,629円
---------	-----------

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）	300株
当期増加株式数（発行済普通株式）	
当期減少株式数（発行済普通株式）	
当期末株式数（発行済普通株式）	300株
前期末株式数（発行済優先株式）	
当期増加株式数（発行済優先株式）	
当期減少株式数（発行済優先株式）	
当期末株式数（発行済優先株式）	

自己株式の種類及び株式数に関する事項

前期末株式数	80株
当期増加株式数	
当期減少株式数	
当期末株式数	80株

令和 7 年 5 月 16 日

株式会社 西条産業情報支援センター

代表取締役 高橋 敏明 殿

監査役 高橋 彰



監査役 古用 孝徳



決算監査意見書の提出について

令和 6 年度 株式会社西条産業情報支援センター決算書を監査した結果、次のとおり意見書を提出する。

決算監査意見書

令和 6 年度決算書、その他の関係帳簿及び証書類を通して監査したところ、決算書類は法令に準じ、計数は符号し、財政及び経営成績を明確にあらわしており、決算は適正なものと認める。

以 上

令和7年度事業計画

1. 基本方針

「地域活力の源泉は産業にあり」の理念の下、起業家の育成や地域中小企業の経営革新、新事業創出等を支援するとともに、デジタル技術を活用した業務効率化やサービス高度化を促進し、地域経済の持続的発展を可能とする柔軟な産業構造の構築を目指します。あわせて、地域資源とデジタル資源を融合させた新たな産業の創造・地域活性化施策を展開します。

2. 実施事業

(1) 地域中小企業等支援事業

中小企業の経営課題解決に向け、デジタル技術の導入やデータ活用、業務の効率化を支援するため、コーディネーターやアドバイザー、専門家等による支援体制を構築します。AI やクラウドサービス等を活用した生産性向上支援、EC サイトや SNS 等を活用した販路開拓支援を実施するとともに、他支援機関や大学等と連携した伴走支援を展開します。また、デジタル分野を含めた産業交流の促進や、展示会出展支援、製造業における現場改善と DX 化の推進も行います。

(2) 地域人材確保支援委託業務

U・I ターン人材や副業・兼業人材等の市外人材の確保と、多様な働き方を実現するための企業とのマッチング支援を推進します。また、採用力・定着率向上とともに、テレワークや業務のデジタル化など、職場環境の整備を支援します。さらに、「西条人事部水の会」の自立化支援に加え、デジタル人材の育成・交流・ナレッジ共有を目的とした人事 DX 勉強会等を開催します。

(3) 地域創生イノベーション・DX 活用研究支援事業

産・学・官の連携により、市内企業やスタートアップとの共同研究を推進し、AI、IoT、ビッグデータなど先進技術を活用した新事業・新サービスの創出を支援します。地域課題の解決に資するデジタルソリューションの開発も促進します。

3. 施設管理運営事業

(1) 西条市食の創造館管理運営事業

地元食材を活用したイベントで地域に賑わいを創出し、食料産業に特化した創業支援や事業者育成、連携強化に取り組む。また、西条産業情報支援センターと連携し、マーケティングや経営課題の解決を支援します。

(2) SAIJO BASE 管理運営事業

「ひとが集い、そこに夢が生まれ、未来へと繋がる」というコンセプトのもと、イベント情報を発信し来館を促進するとともに、交流コンシェルジュを中心に相談対応や出会いの場づくりを行い、チャレンジを支援します。また、各種支援機関や関連団体との連携を通じて、ネットワークの構築にも取り組みます。

4. その他事業

(1) ひうち立地企業連絡協議会業務

事務局としての役割を担い、加盟企業の発展支援に加えて、企業間の情報共有や地域産業全体の DX 化に向けたセミナーや共同取組の促進を図ります。

(2) 情報収集及び提供、交流・ネットワーク構築事業

- ・G-SICS 会員の拡充に加え、会員間のデジタル情報共有を強化する仕組みを構築
- ・異業種交流会「うちぬきサロン」にて、DX や生成 AI、クラウド活用等をテーマとした勉強会を実施します。

(3) 各種セミナー等開催事業

DX 推進、IT 導入、AI 活用などをテーマとしたセミナー・ワークショップを開催し、地域の企業が時代に即した変革を行うきっかけを提供します。

(4) その他地域産業の活性化に資する事業

地域産業の競争力強化に向け、デジタル技術導入支援やスマート産業化に関する情報発信、支援体制の整備を進めます。

(5) ランドバンク事業

空き家や遊休地の有効活用を通じて、地域の活性化と持続可能な社会の実現に貢献する取り組みです。ランドバンクは土地の管理・利活用を推進し、その一翼を担い、リノベーションや新用途の提案を実施しています。また、専門家を配置し、企業誘致や事業拡大に地域資源の情報を提供し、地域産業の活性化と発展に寄与します。

令和7年度 予算書

第27期（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

I. 収入 (合計 94,976 千円)

1. 施設管理運営業務				51,499 千円
指定管理収入	①管理委託料	②収入	計 (①+②)	
〔内 訳〕				千円
(1) 西条市食の創造館	(15,247千円)	(2,628千円)		17,875 千円
(2) SAIJO BASE	(30,924千円)	(2,700千円)		33,624 千円
2. 企業支援等事業				
(1) 地域中小企業等総合支援事業				26,197 千円
(2) 地域人材確保支援事業委託業務				12,334 千円
(3) 地域創生イノベーション創出研究支援委託業務				2,596 千円
3. G-SICS会費収入				2,350 千円
〔内 訳〕 (1) 既存獲得会員 (R7.3.31)	41 社			2,200 千円
(2) 新規獲得会員 (見込み)	3 社			150 千円

II. 支出 (合計 94,558 千円)

1. 販売費及び一般管理費（別紙）		93,990 千円
2. 営業外費用（支払利息等）		568 千円
〔内 訳〕 (1) 支払利息		568 千円

III. 差引 (I - II) = 418 千円

※税込み

販売費及び一般管理費

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 3 1 日

〔合計〕

※非課税または課税対象外仕入

単位：千円（税抜き）

科 目		金 額
雑 給	※	48,843
法 定 福 利 費	※	5,310
福 利 厚 生 費		500
外 注 費		12,970
旅 費 交 通 費		600
通 信 費		1,300
交 際 費		300
減 価 償 却 費	※	3
地 代 家 賃		370
保 険 料		400
修 繕 費		1,300
水 道 光 熱 費		7,095
燃 料 費		100
消 耗 品 費		1,000
租 税 公 課	※	200
事 務 用 品 費		1,200
広 告 宣 伝 費		1,260
支 払 手 数 料		300
諸 会 費		250
図 書 研 究 費		270
リ ー ス 料		2,200
消 費 税	※	3,747
管 理 諸 費		1,134
印 刷 製 本 費		160
レ ン タ ル 料		800
雑 費		2,378
合 計		93,990